


松坂城跡にある
もとおりのりなが
「本居宣長旧宅」の門を
よく見ると、屋根の両端に
しび
“鴟尾”が置かれている
のが分かるよ♪



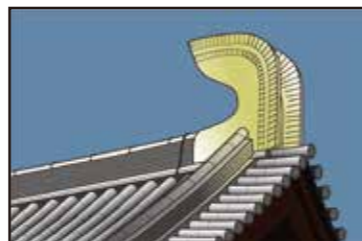
【国の重要文化財指定 20 周年の“鴟尾”】

嬉野ふるさと会館の 2 階にある「嬉野考古館」では、松阪市嬉野地域の縄文時代から中世にかけての歴史を多くの人に知ってもらうため、この地域の遺跡から実際に出土した遺物やそのレプリカを展示しています。展示物の一つである大小 2 個の“鴟尾”が国の重要文化財に指定されてから、今年で 20 周年を迎えました。今回は、この鴟尾についてご紹介します。

そもそも鴟尾は、中国・朝鮮半島から伝わったもので、飛鳥時代から平安時代にかけて寺院や宮殿などの屋根の両端を飾るために使われました。鴟尾の形は、魚や古代の沓形などに例えられますが、実際に何を模ったものなのか、はっきりしていません。平安時代の終わりと共に鴟尾を飾ることが途絶えてしまい、代わって“鬼瓦”が飾られるようになりました。16 世紀後半には、火を嫌う意味で魚の形を模った“鯨”が中国から伝わり、城の天守などに飾られるようになります。

昭和 59 年（1984 年）、旧嬉野町釜生田（今の嬉野釜生田町）地内にある辻垣内瓦窯跡という窯跡から、3 個体分の鴟尾が出土しました。そのうちの 2 個体は完全な形に復元することができ、全体の形状からみた特徴などから、7 世紀後半のものであることが分かりました。当時の鴟尾で全形を復元できるものは極めて少なく、とても貴重な学術資料であるとして、この 2 個体は平成 8 年（1996 年）6 月に国の重要文化財に指定されました。ちなみに、大きい方は高さ 148.6cm、基底部幅 48cm、長さ（胴部から鱗部を含む）119.2cm もあり、現存する古代の鴟尾では国内最大級を誇ります。これらがどの建物用に作られたものだったのか、はっきりしたことは分かっていませんが、一緒の窯から出土した瓦から、一志廃寺（嬉野一志町）で使われる予定ではなかったかと考えられています。

「20 周年」つながりと言うと、実は松阪市文化財センターは、来月 1 日で設立 20 周年を迎えます。当センターが市民の皆さまにより一層親しんでいただける施設になるため、スタッフ一同力を合わせて頑張りますので、これからもよろしくお願いいたします。（担当）



鴟尾のある屋根（イメージ図）



「嬉野考古館」に展示中の
鴟尾（大・小）



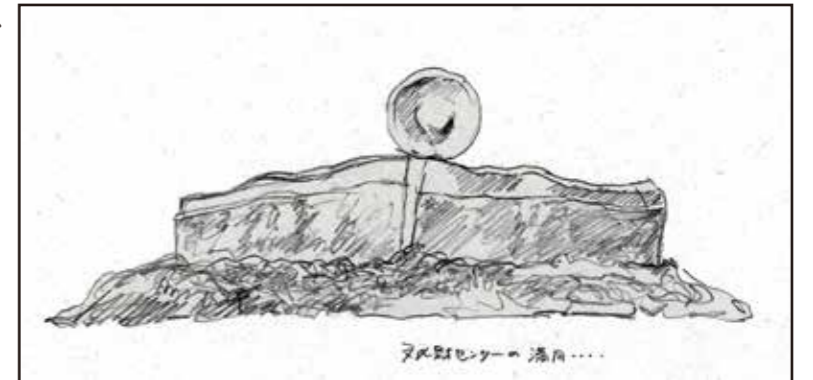
鴟尾（大）



鴟尾（小）

【石室の天井は高かった……】

宝塚古墳が作られたのは 5 世紀前半、古墳時代中期のことである。古墳時代後期になると、松阪地域でも横穴式の石室を持つ古墳が盛んに造られた。さほど大きくない、いくつかの古墳がまとまっていることが多い。羨道の部分は狭くても玄室は思いのほか広く、



また天井は大人でも立てるぐらいの高さがある。機会を得て、ある古墳に入ったとき、そのひんやりとした空気に触れ、背筋がぞくぞくとしたことを覚えている。葬られた人たちの痕跡はすでになくとも、ここには大地の精霊がお休みになっていたか ……………。

小さな古墳の集まりとはいえ、当時の有力者やその一族の墳墓だったはずだ。そうでない人たちは野辺に埋葬されていたとすると、そこには大きな格差があった。

9 月に入っても暑い日は続きますが、それでも秋の気配を感じます。今年の中秋の名月（十五夜）は 9 月 15 日です。十五夜、かぐや姫が月の世界に帰っていきます。祈りながら、月を愛するのも良いかも知れませんね ……………。

9 月のはにわ館では常設展示「宝塚古墳の謎」を開催しています。市民ギャラリーでは児童生徒科学作品展、そして、市民の皆さまの写真展が続きます。ぜひお出かけ下さい。（所長）

文化財センター はにわ館 & ギャラリー 9 月の催し物予定

9 月の休館日は 5 日（月）、12 日（月）、20 日（火）、23 日（金）、26 日（月）です。
開館時間は 9:00 ~ 17:00 です。

【はにわ館】 入館料 100 円（18 歳以下無料） * 入館は 16:30 まで
第 1 展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」



バーコード読み取り
(文化財センター情報)

【ギャラリー】 入場無料 * 最終日は 16:00 まで
第 2・3G ■第 2 回 松阪の偉人たち展 8/31 (水) ~ 9/4 (日) * 9:30 ~ 16:30
* 最終日は 15:00 まで

第 1G ■森川久写真展「木偶」2 9/3 (土) ~ 4 (日)
第 1・2・3G ■平成 28 年度 松阪市児童生徒科学作品展 9/10 (土) ~ 11 (日) * 16:00 まで
第 1・2G ■華火写真展・No Photo No Life 写真展 9/15 (木) ~ 19 (月・祝) * 16:50 まで
第 3G ■ニッコールクラブ松阪支部 作品展 9/15 (木) ~ 18 (日) * 9:30 ~ 16:40

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで) **《「嬉野考古館」ご利用案内》**
休館日 月曜日 (祝日の場合は、その翌日)、年末年始 (12/29 ~ 1/3)
諸連絡 入館料は無料です。職員が常駐しておりますので、展示・見学に関するお問い合わせは、松阪市文化財センターまでお願いします。節電のため館内の照明を消灯している場合があります。その場合は、嬉野ふるさと会館事務室にお知らせ下さい。